

耐災害ICT研究シンポジウム

～ レジリエントな情報通信ネットワークの実現に向けて ～

災

害に対して強靱なICTの実現に関する研究が、災害発生時の人命・財産の保全並びに災害からの復興及び再生に極めて大きな役割を果たすとの認識のもと、独立行政法人情報通信研究機構は総務省、東北大学電気通信研究機構並びに耐災害ICT研究を実施する民間企業や大学関係者と連携・協力のもとで耐災害ICT研究を進めています。

本シンポジウムは、「レジリエントな情報通信ネットワークの実現に向けて」と題して今後の研究開発の方向性を示すとともに、国内関係者・関係機関との情報交換を目的としています。

日時：2012年5月30日（水）14:00-17:00

場所：ベルサール八重洲（東京都中央区八重洲1-3-7八重洲ファーストフィナンシャルビル2階Room ABC）

主催：独立行政法人情報通信研究機構

協賛：耐災害ICT研究協議会 後援：電子情報通信学会

プログラム

●主催者挨拶 情報通信研究機構理事長 宮原秀夫

●来賓挨拶

総務省官房総括審議官 久保田 誠之

京都大学大学院教授 吉田 進（電子情報通信学会会長）

東北大学理事 原 信義（震災復興推進担当）

●基調講演（14:15-15:35）

1. 「耐災害ICT研究への取り組み」

NICT 耐災害ICT研究センター 研究センター長 根元義章

2. 「大規模災害に強い携帯電話ネットワークを目指して」

株式会社 NTTドコモ 先進技術研究所 所長 村瀬淳

3. 「災害に強いレジリエントなネットワークへの取り組み」

KDDI株式会社 理事 渡辺文夫

4. 「災害放送と研究開発」

NHK放送技術研究所 所長 藤沢秀一

●パネル討論「耐災害ICT研究の方向性と成果展開」（15:50-17:00）

モデレータ：NICT耐災害ICT研究センター研究センター長 根元義章

パネリスト：

京都大学大学院教授 吉田進（電子情報通信学会会長）

東北大学電気通信研究機構機構長 中沢正隆

NICTワイヤレスネットワーク研究所所長 門脇直人

株式会社 NTTドコモ 先進技術研究所所長 村瀬淳

KDDI株式会社理事 渡辺文夫

NHK放送技術研究所所長 藤沢秀一